

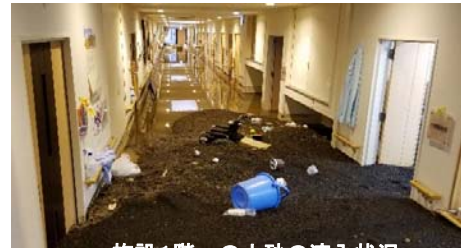
令和元年 静岡県内の土砂災害発生状況

・本県は、がけ崩れを中心に毎年約50件の土砂災害が発生
 ・10月12日の台風19号では、伊豆・ 東部地域を中心に44件の土砂災害が発生し、全壊3戸、一部損壊3戸の被害となった。
 ・令和元年は、台風15号や19号等の豪雨により、各地で87件の土砂災害が発生しているが、人的被害は無い。

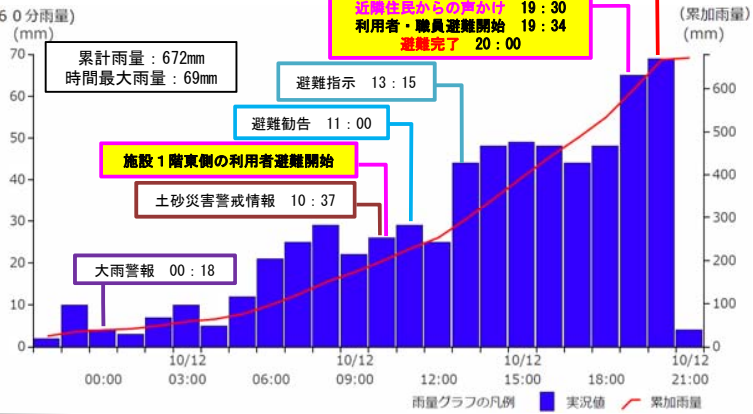
ソフト対策の効果事例

事前の避難により難を逃れた事例
特別養護老人ホーム「平成の杜（駿東郡小山町）」
 ・施設1階に土砂が大量に流入したが、近隣住民の声かけにより事前に2階へ避難し、全員無事！
 ・避難確保計画に基づく避難訓練が効果を発揮（「土砂災害・全国防災訓練」を実施）

【災害の経緯】
令和元年10月12日 台風19号による豪雨
 10:37 土砂災害警戒情報発表
 施設1階東側の利用者が2階に避難
 11:00 避難勧告発令
 13:15 避難指示発令
 19:30 近隣住民からの声かけ
 19:34 残る利用者及び職員が2階に避難
 20:00 避難完了
 20:05 土石流発生→施設1階に土砂が流入

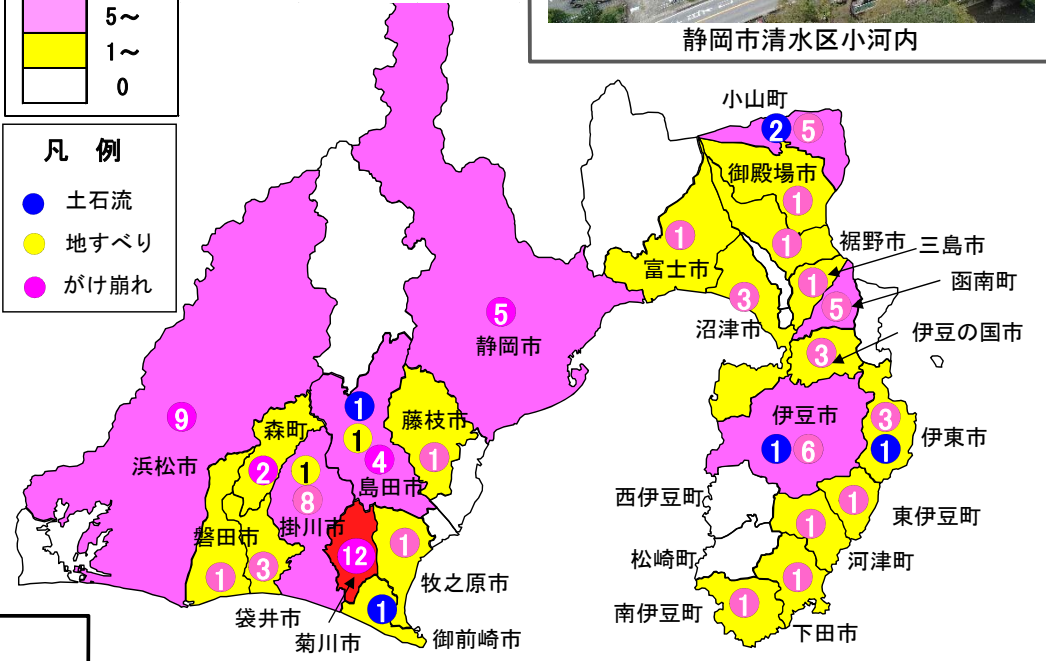
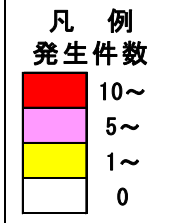


施設1階への土砂の流入状況



種別	件数	
土石流	6件	
地すべり	2件	
がけ崩れ	79件	
合計	87件	
人的被害	なし	
住宅被害	全壊	3戸
	一部損壊	3戸
防止施設効果あり	10件	

令和元年12月25日時点



土砂災害の被害状況



ハード対策の効果事例

既設擁壁が崩壊土砂等を食い止め、被害を軽減！

